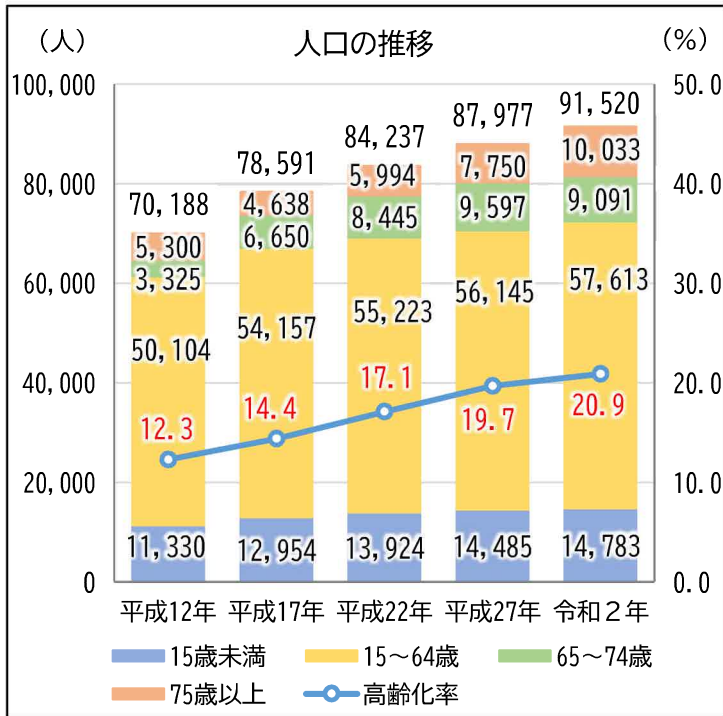


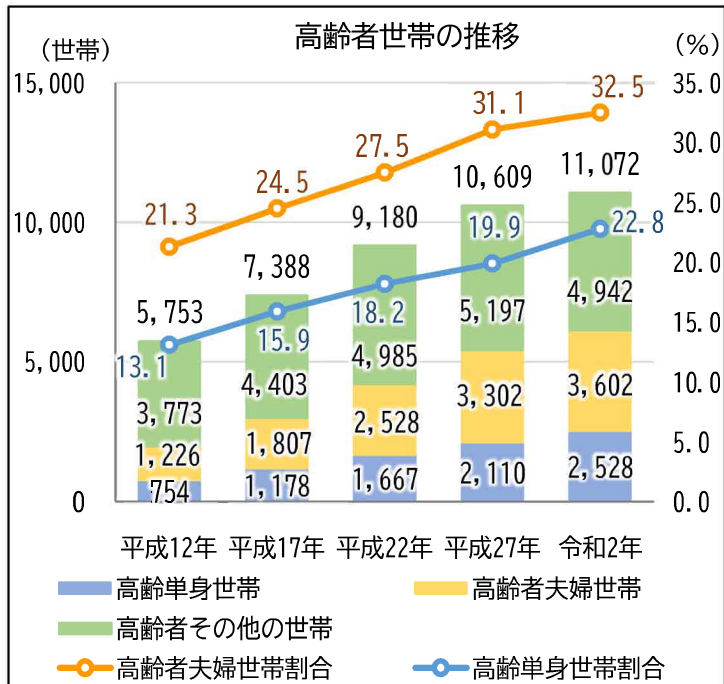
日進市の高齢福祉・介護保険に関わる現状

1. 現状分析・課題抽出

①日進市の人口の推移



②高齢者世帯の推移



人口は増加、高齢者は倍増

- 日進市の人口は増加傾向にあります。
- 高齢化率は平成12年では12.3%でしたが、令和2年では20.9%と8.6ポイント高くなっています。
- 高齢人口は平成12年では8,625人でしたが、令和2年では19,124人と約2倍になっています。また、令和2年には前期高齢者（65～74歳）より後期高齢者（75歳以上）の人数が多くなっています。

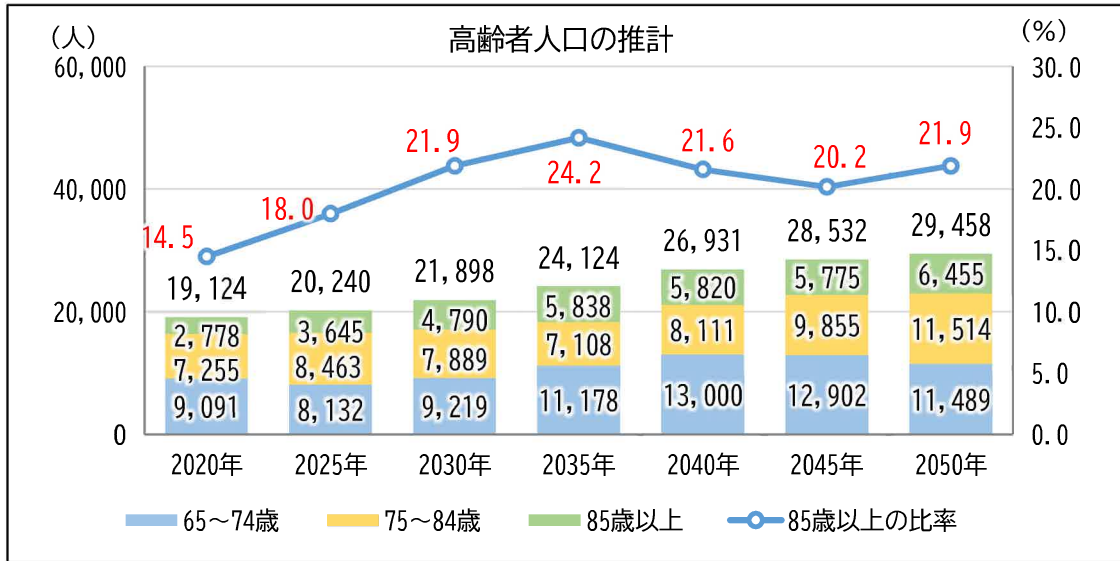
出典：国勢調査 平成27年、令和2年不詳補完

高齢者夫婦世帯、単身世帯の増加

- 高齢者世帯数は増加傾向にあります。
- 高齢者単身世帯と高齢者夫婦世帯でも増加傾向にあり、令和2年には高齢者世帯に占める割合が高齢者単身世帯で約2割、高齢者夫婦世帯で約3割となっています。

出典：地域包括ケア「見える化」システム
(令和7年5月30日取得)
国勢調査

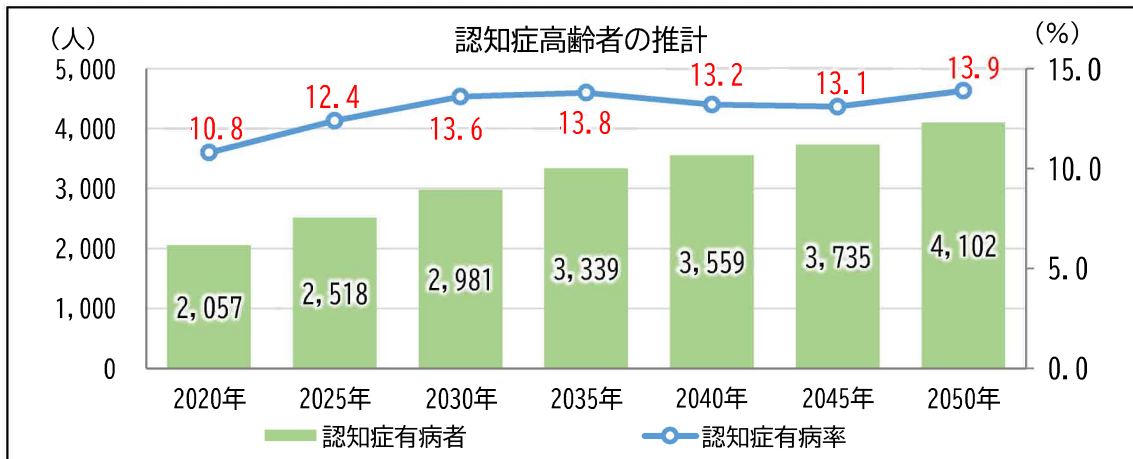
③高齢者人口、認知症高齢者の将来推計



出典：2020年は「国勢調査（不詳補完）」、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所の「地域別将来推計人口」

高齢者は増加が続くと予測される

- 高齢者は、2020年（令和2年）の国勢調査では19,124人でしたが、2040年では2万5千人を超え、それ以降は約3万人程度で推移すると推計されます。
- 認知症の有病率の高い85歳以上の高齢は増加傾向にあり2035年では5千人を超え、2045年では減少しますが、2050では約6千5百人になると推計されます。高齢者人口での85歳以上の比率は2030年に21.9%と2割を超え、2035年には24.2%まで高くなりますが、2045年以降は20%前半で推移すると推計されます。



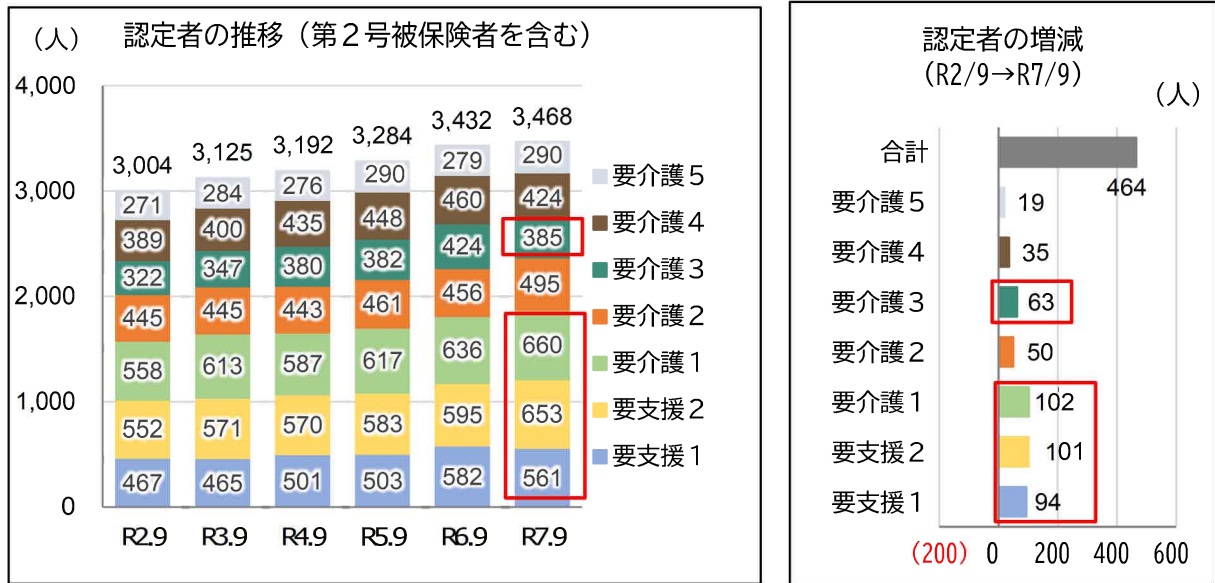
出典：「認知症及び軽度認知障害の有病率調査並びに将来推計に関する研究報告書」（令和5年度老人保健事業推進費等補助金）より作成

年齢階級別 の有病率	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
男性	1.1	2.8	6.0	15.9	25.2	36.6
女性	1.0	3.1	7.4	16.9	37.2	55.1

認知症高齢者は2040年以降は約4千人程度で推移すると予測される

- 認知症高齢者の推計は、2020年（令和2年）では約2千人、2035年では3千人を超え、その後は約4千人程度で推移すると推計されます。
- 認知症有病率は2030年以降は約13～14%程度で推移すると推計されます。

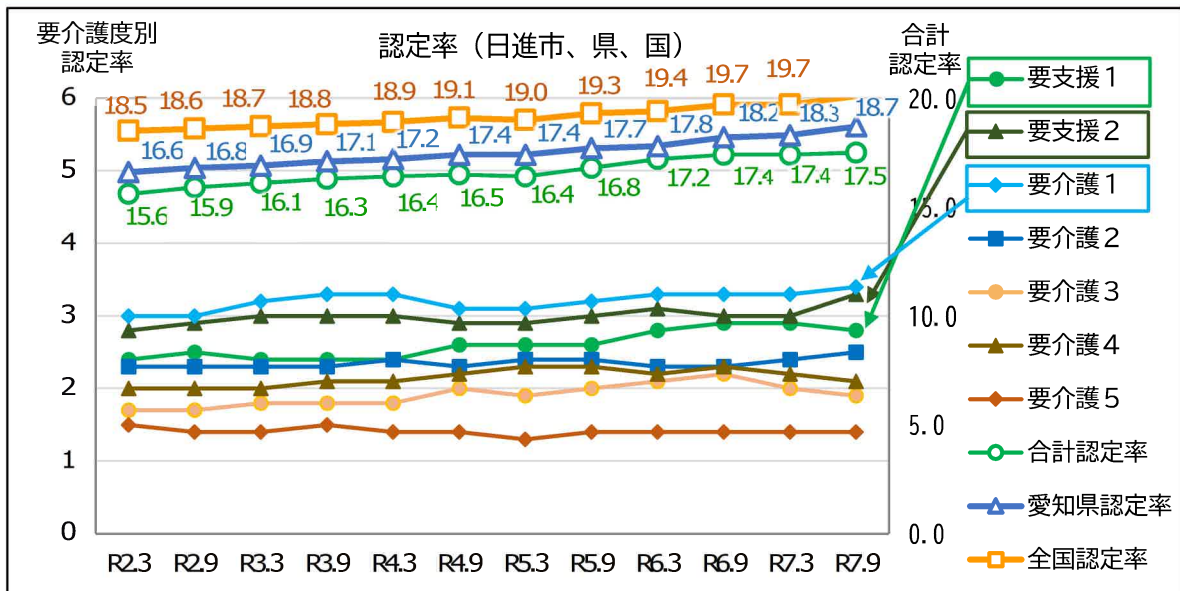
④ 認定者の推移・認定者の増減の比較



出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

認定者は要支援1・2、要介護1、要介護3が増加

- 認定者は、令和2年9月時点では3,004人でしたが令和7年9月では3,468人と5年間で464人増えています
- 認定度別では要支援1・2、要介護1、要介護3で約1.2倍、他は1.1倍増加しています。

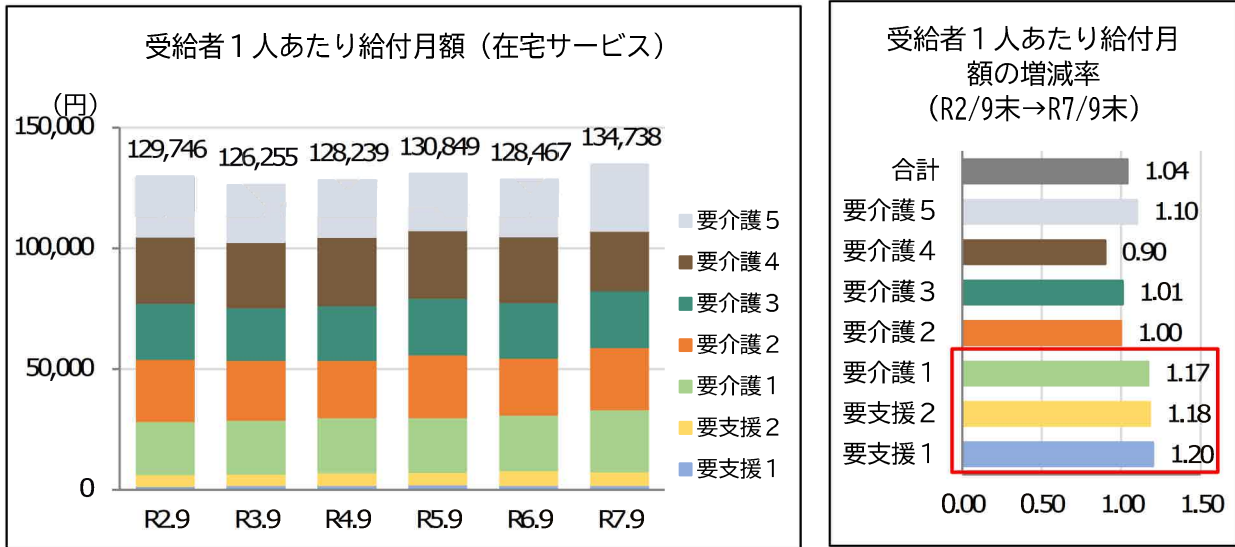


出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

認定率は要支援1・2、要介護1が増加

- 認定率は、令和2年3月時点では15.6%でしたが、徐々に増加し令和7年9月では17.5%と1.9ポイント増加しています。なお、全国、県の平均以下となっています。
- 認定度別でみると、要支援1で0.4ポイント、要支援2で0.5ポイント、要介護1で0.4ポイントの増加がみられます。

⑤ 受給者1人あたりの給付月額推移・増減率

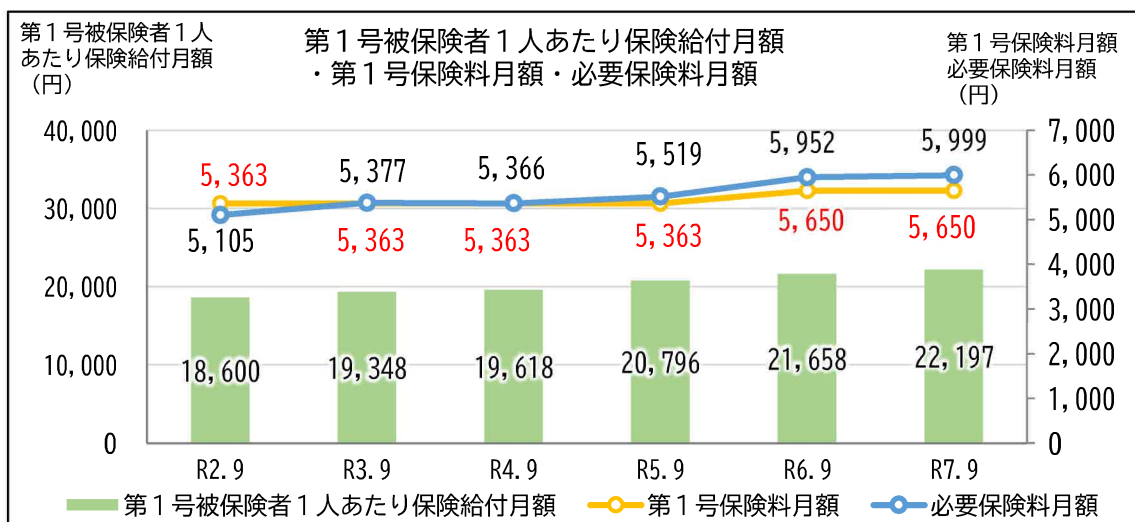


出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

受給者1人あたりの給付月額（在宅サービス）は要支援1・2、要介護1が増加

- 受給者1人あたりの給付月額（在宅サービス）は、約12万6千円から約13万5千円の間で上下しながら推移しています。。
- 認定度別でみると、**要支援1・2、要介護1**で約**1.2倍**増加しています。

⑥ 1号被保険者1人あたり保険給付月額・第1号保険料月額・必要保険料月額

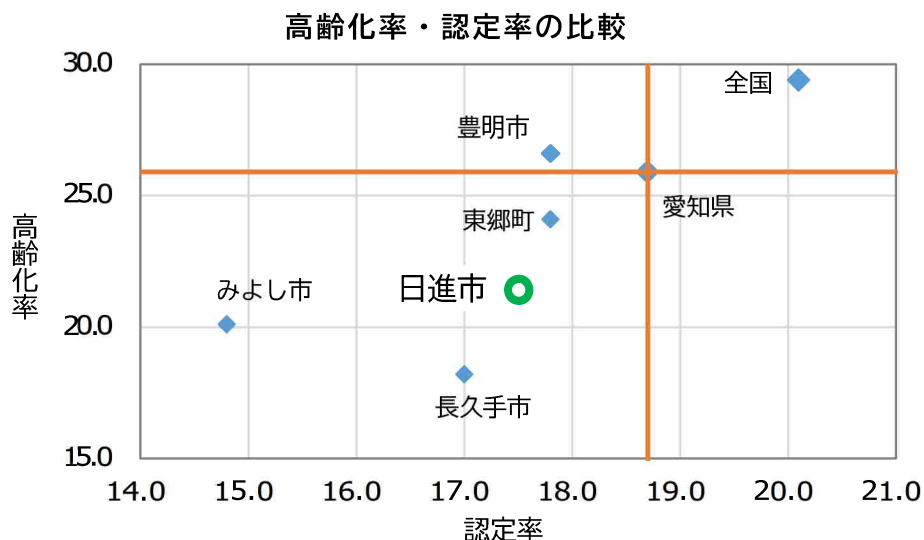


出典：地域包括ケア「見える化」システム（令和8年5月7日取得）

第1号保険料月額よりも必要保険料月額が上回っている

- 第1号被保険者1人あたり保険給付月額は令和5年9月以降は**2万円を超えて推移しています。**
- 令和3年9月以降は第1号保険料月額よりも必要保険料月額が**上回っています。**

⑦ 高齢化率・認定率の近隣自治体との比較

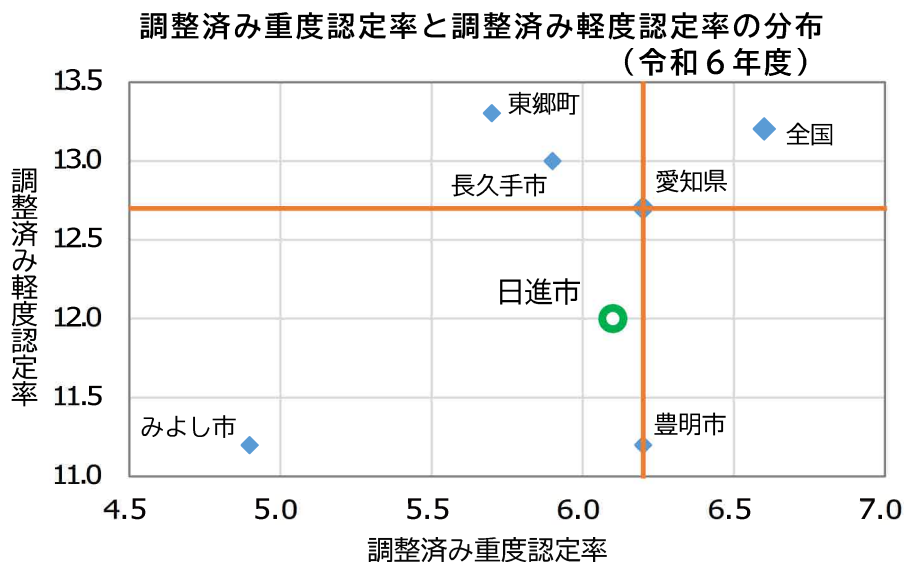


出典：認定率、厚生労働省「介護保険事業状況報告月報」令和7年9月
高齢化率、総務省統計局（全国）、愛知県人口動向調査（愛知県）、各令和7年10月1日

高齢化率は中央あたり、認定率は高い

- 近隣の自治体と比較では高齢化率、認定率ともに中央あたりとなっています

⑧ 調整済み軽度認定率、調整済み重度認定率の近隣自治体との比較



調整済み軽度認定率は中央あたり、調整済み重度認定率は高い

- 近隣の自治体と比較では調整済み軽度認定率は中央あたりとなっています。調整済み重度認定率は豊明市に次いで高くなっています。

出典：地域包括ケア「見える化」システム（令和8年5月30日取得）
※調整済み軽度認定率（要支援1～要介護2）、調整済み重度認定率（要介護3～要介護5）